THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2016-2017)
国際会長主題 ："Yes, we can change"「私たちは変えられる」
アジア会長主題："Action！"「アクション！」
西日本区理事主題："Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future"
「未来に残すべきものを守り育てる」
中西部部長主題：「次代につなぐ夢と希望」
クラブ会長主題："With You"「あなたと一緒に」

Monthly Bulletin
第258号
2018年7月

聖書のことば
だから人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。
マタイによる福音書　第７章１２節
選者　大橋　昌美

７月第１例会プログラム

日時：2018年7月11日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　杉浦眞喜子
1. 開会点鐘　吉岡香代子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　大橋　昌美
4. ゲスト・ビジター紹介　吉岡香代子会長
5. 会長交替式　司式　杉浦眞喜子
6. 新会長挨拶　國友　朝子会長
7. 連絡・報告・ニュース
8. 食前感謝＆食事
9. 卓話　*「45分で理解する大阪ホテル業界」*
望月　温さん
（大阪YMCA国際専門学校 ホテル・ビジネス学科長）
10. お誕生祝い.
11. ニコニコ献金　ドライバー
12. YMCAの歌
13. 閉会点鐘　國友　朝子会長

例会当番（A）　受付当番（D）

６　月　統　計		
第１例会出席者数	例会出席率	ＢＦ統計
メンバー　16名	出席者　16名	日本　３９０ｇ　累計　1260ｇ
ビジター　1名	メイキャップ　1名	外国　45ｇ　累計　120ｇ
ゲスト　3名	合　計　17名	現金　円　累計　円
コメット　1名	在籍者　20名	提供者：今井、大岸、國友、藤好
合　計　21名	出席率　85.0%	松下、保田、吉田

新会長抱負

"With You"
ーあなたと一緒にー

会長　國友　朝子

今期、大阪なかのしまクラブの会長標語を上記のようにしました。私の気持ちとしては「一緒に」という言葉には、助けを必要としている人たちとともに歩く、心を寄せる、という意味を込めています。と同時になかのしまクラブのメンバーたちと「一緒に」心を合わせて働くということも意味しています。

私たちなかのしまクラブのキーワードはクラブ創立以来「女性、子ども、障害者」の支援でした。それはミャンマーへの縫製指導において最も大切なコンセプトでした。その事はプログラムが一段落した今も変わることはありません。創立２０周年を迎えて２年、このような人たちに寄り添って「一緒に」歩いていきたいと思います。

前期の終わりにセンテニアルクラブの中村隆幸さんから思いがけない良いお話をきかせていただきました。マンダレーの近くで週末（土曜、日曜）だけ開いている無料医療診療所があります。主催者は３０代のDr.Hein Thet(ドクター・ヘイン・テット)というお医者様で、ほかのドクターもスタッフも皆ボランティアとのこと。支援者を必要とされていることなどをお聞きしたのです。

さっそくこの診療所の支援について話し合った結果、ぜひお手伝いしよう！と言うことになりました。これが今期の一つの大切なプログラムになります。ここへきてミャンマーとのご縁が再びつながったことは大きな喜びです。そしてこれは新しい「始まり」でもあります。
さぁ、頑張りましょう！

６月例会報告

「キャンプの素晴らしさ」～One　Camp　とは…

大橋　昌美

６月１３日(水)の６月例会は神戸 YMCA のスタッフで余島野外活動センター所長の阪田晃一さんによる「キャンプの素晴らしさ」というテーマでした。始まる前は(一応私もＹＭＣＡのスタッフなので･･･)なんとなく「ＹＭＣＡのキャンプはこんなに楽しい体験できる！」というようなお話かなと少し想像していました。しかし、阪田さんのお話は私のキャンプに対しての１つの新たな考え方を与えてくれるものでした。たぶん、みなさんそう思われたのではないでしょうか…。

「One　Camp　異なる境遇で過ごす私たちが共に過ごすキャンプ」今このキャンプを阪田さんは多くのボランティアリーダーや賛同者の方々と進めておられます。

「1+1 は何か？･･･2 になるのか…」という問いかけから、その答えがこのキャンプの中にはあるということなのです。このキャンプには様々な境遇や個性をもった方々が参加される予定です。どんな人でも参加できるキャンプなのです。多様な人々と一緒に過ごす体験は、楽しいばかりではなく、リスクも含みいろいろな思いを感じることができ、小さなキャンプという集団生活から社会という大きな世界へとつながっていく、一つの世界になっていくということを語られました。

このキャンプは余島でこれまで先人たちが行ってきたキャンプやその思いがつながって実現していることがよくわかりました。参加する方の中には、以前にキャンプに参加して心に残る素晴らしい体験をしたことにより、One Camp に関わっている方もいらっしゃるようです。これまでの活動が次の世代につながっていき、社会やまたさらに世界が一つになることへの熱い思いが伝わってきました。

第 21 回西日本区大会報告

保田　圭子

６月 9～10 日、第 21 回西日本区大会が「すこやか・しあわせ・ワイズと共に」をテーマに神戸で開催されました。すこやか・しあわせ・と共に、さわやか・おしゃれに・と、続けたいような六甲部らしい大会でした。始まりに神戸 YMCA ベルクワイヤーによるハンドベルの演奏。澄んだ音色がさわやかでした。続いて、県立長田高校音楽部によるコーラス。若人の健やかな成長を感じる混声合唱でした。

それから各部の活動報告。報告は長くもなく短くもなく・・スムーズに進んで気持ちがよかった。途中で小さなトラブルがありましたが「う～ん困ったな、なんでここだけこんな目にあうんやろ」と、ブツブツ言うコメントをかえっておもしろく聞きました。　そして有森裕子さんの基調講演。言葉がはっきりしてとても聞きやすく、スペシャルオリンピックスへの深い思いも伝わってとても良い講演でした。有森さんはスタイルがよくオシャレな感じがとても素敵。幸せなきもちになりました。そのあと３時間ほど休憩になりました。始まる前と、休憩時間に「生姜パウダー」を販売しました。ミャンマーで作られたということで、「ああ、なかのしまさんはミャンマーね。」と、言って買ってくださる方もいて完売しました。

そのあと宿泊される方のお部屋にいかせてもらいました。窓から緑の山と神戸の街が見え、とてもおしゃれな部屋。泊まれなくて残念。懇親会は神戸らしく中華料理でした。懇親会イベントの華僑の方たちによる獅子舞はガンガンじゃんじゃん､「少々うるさい」との声もありましたが中華街の春節祭の獅子舞はこれに爆竹や、銅鑼の音がもっとすごいのですよ。

翌日は私は学生時代の友人が急逝し、他の友人とお葬式に行ったので、残念ながら欠席。でも話によりますと聖日礼拝はよく工夫された面白い(?)礼拝だったとか。そして表彰はなかのしまクラブ，地域奉仕・環境事業関係で２つも最優秀賞になりました。吉岡さんが壇上に上がられたそうです。

そんな、すこやか・しあわせ・さわやかおしゃれな神戸の西日本区大会でした。

第 21 回西日本区大会で、なかのしまクラブは下記のような表彰を受けました。

◎　CS 献金最優秀クラブ賞
◎　RBM 献金最優秀賞
Y サユース献金優秀賞、CS 献金 100%達成クラブ、TOF 献金 100%達成クラブ､FF 献金 100%達成クラブ、RBM 献金 100 達成クラブ、ノンドロップ賞、BF100%達成クラブ

= お知らせとお詫び =

◎ 橋本和子さんより郵送切手費用としてご寄付を頂くとともに，BF 用使用済み切手を頂きました。　　感謝！
◎ 神麻さん（江見さん友人）より BF 使用済み切手を頂きました。　　感謝！
◎ 紙屋直美さん（保田さん友人）より大量の発送用切手を頂きました，　　感謝！
◎ 大谷節子さんより BF 使用済み切手を頂きました。感謝！
◎ 前号この欄で，平松恒子さんのお名前を間違えました。お詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。

私と YMCA　【1】

大岸　弘子

職員として、メンバーとして、ワイズとして長く YMCA に関わって来られた大岸さんに標記題で 6 回コラムを担当して頂きます。

－60 年前　職員の頃 －

60 余年前の遠い昔は漠然と霞んで思い出も定かではありませんが、これまでの歩みの“ふりかえり”を「コラム」に書く与えられた時を大切にしたいと思います。

幼少の頃、私の父は貿易商を営み、中国、ベトナム方面に船で往来していました。留守家族の母は子供たち 7 人を守り、日曜日には弟妹、私を連れ教会に出かけるのでした。

終戦翌年、父は伯父家族 5 人と日本に引揚げることが叶い、大家族の苦難生活が続きました。

高校生の頃、姉 2 人は家族を支えるために洋裁学校に通い、念願の洋装店を開業できました。流行の綺麗な服地が並び、注文仕立に追われる足踏ミシンの音が響いていました。（連続 TV 小説「カーネーション」の場面）。当然私も戦力として当てにされ、保育関係の進学を断念したのです。三姉妹の店の仕事は穏やかではありません。単純作業に嫌気の日々の中、ある日石橋教会牧師から大阪 YMCA 職員募集の紹介を頂き、面接結果、1955 年総務部に入会となりました。家族の理解に喜び、新たな道に感謝し意気揚々の通勤の始まりでした。

土佐堀会館は（現駐車場入口付近）、大正末期建築の鉄筋 5 階、地下食堂、1 階ロビー、フロント、事務室、中 2 階には第 3 代奈良傳総主事室がありました。重厚な美しい内装に落ち着き“受付は Y の顔”と先輩指導を受け、フロント業務で多くの人と接しながら、歴史、組織を知り、緊張感（戸惑い、失敗多々）ながら、2 部性勤務に慣れていきました。

「うなぎの森」植樹祭に参加して

鳥居　翠

５月 20 日の日曜日、暑くなく日陰に入ると肌寒く感じる日に恒例のうなぎの森植樹祭に参加してきました。初年度は会長として、今回は地域奉仕・環境主査としての参加です。

場所は神峯山山麓です。30 余名のワイズと 60 名ほどのＹＭＣＡのちびっ子と 10 名ほどの留学生。年齢性別国ごっちゃまぜでまさに地球の縮図のようです。今回は大野西日本区理事も参加してくださいました。大村中西部部長のご挨拶のあと、私もご挨拶です。いいお天気だったせいで言おうと思っていた全てが青空の上にポーンと飛んで行ってしまいました（まぁ、いつもの事というご意見は聞きません！）が、とにかく感謝を述べることは忘れなかったハズです。

○○○の頃の私

メンバーひとり一人の○○○の頃**、どんなだったかな？○○○にはいろいろな時代が入るはずです。**興味津々で「昭和」の時代を懐かしんでみましょう。

「お転婆な子どもの頃の私」

桑原　頼子

小学生の頃は、とにかく毎日走り回って遊び放題のお転婆な子どもだった。だけど少々虚弱な面があり、すぐに風邪をひく。流感にはいち早く罹り学校を休む。治って出て行く頃には皆が罹って休校、結局ずっと休みになる（嬉しい笑）。貧血のために不味い薬を飲まされ、青白い顔をしていたので、祖母が「可哀想に」と言って頬紅をはいてくれた。

放課後は、運動場でゴム飛び、縄跳び、コマ回し、雲梯ではお猿のように振り子のように渡っていた。鉄棒の上を歩くという危険なことも。小学校の図書室は静かでお気に入り、書架にもたれ床に座って読んでいた。帰ってきたら玄関から「ただいま～、お母～さ～ん」と叫び、声が聞こえると安心してそこにカバンを置き、すぐに飛び出す。結局、夕方まで遊んでから帰る。

外に出ない日は、縁側でボーっと空を眺めたり、寝転んで本を読む。家にあるのは、ほとんどが大人の本だったが総ルビの本も多く、子どもでも読めた。雨の日は、お手玉、竹返し、けん玉、将棋の駒で遊び、お天気のいい日は縁側に布団を干して、昼寝をしていた。あ～、なんと怠惰な子どもなんだ。

中学生になったら、休憩時間はいち早くボールと共に飛び出し、男の子に混じって激しいドッジボールをしたり、野球もする。朝は予鈴が聞こえてから慌てて飛び出し、走って行く。皆は教室に入っていて、運動場を横切る私に何人もの友だちが窓から顔を出し「よりちゃ～ん、おはよ～」と迎えてくれる中、手を振ってゆうゆうと歩く。帰りは遊びながら学校から遠い友だちを順に送って行き、学校近くに住んでいる二三人が戻って来て校門前で解散する。勉強をしていた、なんて記憶はどこにもない。オーマイゴッド！

いつものごとく山の斜面で全体の開会式をし、苗木の植え方のレクチャーを受けて植樹です。途中で、前回植えた木の写真を撮ってきてくださって見せていただきました。大きく根付いている木を見るとなんだか嬉しくて一人ニヤニヤしていました。かよわーい私（決して振りではありませんよ）を見かねてか、屈強なワイズのジェントルマンの方々が穴掘りやら周りに土手を作って流れないようにしてくださったりとワイワイとにぎやかに植樹を終えることができました。

自分が植えた木が大きくなって、大阪に本当に天然ウナギが戻ってきたら嬉しいことだと思いながら、お弁当をパクつき植樹祭を後にしました。

ニコニコ献金　6月　20,515円

〈ニコニコメッセージ〉―　6月例会　―

☆ ありがとうございます。One　Camp　でお待ちしております。（神戸YMCA　坂田晃一）

☆ はじめまして。和やかな会で皆様とご一緒させていただき有り難うございました。佳きご縁をいただきました。（杉本禮子）

☆ いつもながら”生き生き”、”はんなり”の「なかのしま」の空気にどっぷりつかって、楽しんでいます。・・・感謝・・・（大阪センテニアルクラブ　山田孝彦）

☆ なかのしまの皆様、西日本区大会、お疲れさまでした。神戸の大会を楽しまれたことと思います。私は大会直後から風邪をひいてしまいました。（生雲）

☆ 西日本区大会での吉岡会長の登壇、嬉しい一瞬でした。常連と吉田主任がおっしゃいましたがメンバーの心一致のおかげです。一年後に向けてまた心機一転よろしくね。（今井）

☆ ギルグさんが大喜びで元気にもどられました。皆様、ありがとうございました。（江見）

☆ 吉岡会長、一年会長ご苦労さまでした。これからゆっくりワイズをお楽しみくださいね。（大岸）

☆ 今回の阪田さんのお話を聞いて、キャンプを通して様々な体験やつながりの中で社会や世界が一つになることをあらためて知ることができ、とてもいい機会だったと実感しました。（大橋）

☆ 西日本区大会前夜祭。アメニモマケズ、トシニモマケズ２次会とておしゃれなバーへ。見知らぬ人たちと大盛り上がり。“あー、初日前から疲れたよ”（國友）

☆ 西日本区大会、吉岡さんが壇上に上がって嬉しかった！ですネ。大会の終わった後と次の日の午前中、いつもご一緒する東京西の神谷夫妻とお食事したりちょっと観光したりしました。これもワイズの楽しみ！！（杉浦）

☆ 二年前から通い出したスポーツ教室で10歳も若返ってうれしいです。（瀬島）

☆ 今日午前中は、アトリエゆうハウスの展示会の見学に出かけました。カラフルな作品に目を奪われ、美帆の作品とブローチを購入しました。例会の卓話は娘と孫の２人の障がい者をもつ私は、感激しましたし、主にあってこその一つであると感じました。（武井和子）

☆ きょうはとてもうれしいです。おねえさまがいるから。（武井美帆）

☆ 梅雨の晴れ間の例会、なかのしまはいつも快晴ですね。（鳥居）

☆ 吉岡会長1年間お疲れさまでした。楽しい例会、素晴らしい堺の遠足など、楽しくありがとうございました。7月からは又楽しみましょう。（藤井）

☆ 昨年のチャリティーランで特賞（リッツカールトンホテル宿泊招待券）が当りました。様々な理由でなかなか実現しなかったけど、やっと昨日泊まり、その足で例会に出席。さすがリッツカールトン！部屋も、朝食も、従業員も一流でした。今年もラッフル券を買いましょう！（藤好）

☆ 久しぶりに出席することができてうれしかったです。（松下）

☆ 西日本区大会、１日しか行けなかったけれどとてもよかったです。２日目は学生時代の友達が急逝してお葬式に行きましたので、大会には行けませんでした。（保田）

☆ ６月例会の卓話はキャンプの楽しさを話された。昔にＹＭＣＡのキャンプに参加したことを思い出しました。季節はもう夏。道端のアジサイもますます鮮やかに咲いてきました。暑い夏がもうすぐそこに！！（吉岡）

☆ 孫を誘ってキャンプに参加しようかしら、って考えています。素敵な阪田晃一さんがキャンプリーダーをされている時にね。（吉田）

YMCAニュース

★第303回早天祈祷会

日　時：2018年７月20日(金)　７：30～８：30
証　し：福島　眞一さん
（大阪土佐堀ワイズメンズクラブ会員）
場　所：大阪ＹＭＣＡ会館　10階チャペル

★とさぼりサマーセミナー2018

日　時：2018年７月22日(日)
10時30分～15時30分
場　所：大阪YMCA会館　４階・５階
内　容：大阪YMCAクリスマス献金とご参加のみなさんの運営協力費によって「家族で楽しい街の学校」をテーマに色々な特技や専門知識をもって一般市民がボランティアで「先生」となり、家族で主体性をもって学び遊べるプログラムです。

※ぜひ当日の運営ボランティアも募集しておりますのでご協力よろしくお願いします！

★ユースリーダー安全支援金ご協力のお願い

大阪YMCAでは、YMCA運動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために、研修などに用いられる募金を実施しています。
みなさまのご協力をお願いいたします。

【募金方法】　一口　1,000円
【募金期間】　2018年７月１日（日）～８月31日（金）
【受付窓口】　各YMCA　大阪YMCA統括本部
（06-6441-0894）

７月に入るとYMCAでは様々な夏期プログラムが行われ、この夏に初めてYMCAで活動する方々もおられます。これをきっかけに多くの方がYMCAにつながればといいなと思います。
（大橋　昌美）

６月第２例会報告抄

日時：2018年6月20日（水）18：30～20：30
場所：大阪ＹＭＣＡ　504号室
出席者：15名

1. 次年度（第４回）ファミリーコンサートの開催について話し合いがもたれ、引き続き、センテニアルクラブと共同開催（2019年５月11日予定）することとなった。
2. 会計より今年度決算見込み及び次年度予算案が提出され、予算案が承認された。
3. 吉岡会長より、「うなぎの森」植樹祭実行委員会の報告があった。
4. メネット事業の引継ぎ会および懇親会（７月７日、クライトン新大阪）の案内があり，今井さん、江見さんの出席が確認された。

編　集　後　記

また新しい１年が始まります。楽しく読んでいただける紙面作りを目指します。　どうぞよろしく！